

3. 貝塚跨線橋

貝塚跨線橋は、東区箱崎7丁目、菅松4丁目に位置し、JR鹿児島本線と西鉄貝塚線を跨ぐ跨線橋です。跨線橋の長さは309メートル、幅は8～22メートル、橋が完成したのは昭和52年です。

位置図



【修繕概要】

老朽化により橋脚にひび割れが発生していたため、ひび割れ補修を行いました。また、桁に部分的な鉄筋露出があり、錆が発生していたためコンクリートをはつり取り、鉄筋に錆止めを施した後に復旧しました。



【修繕前】



【修繕後】

【修繕手順】

①写真のように橋脚のコンクリート表面にひび割れが発生していましたので②写真のように注入材を注入し、ひび割れ補修を行いました。(1)写真のように桁に部分的な鉄筋露出があり、錆が発生していたため、(2)写真のようにコンクリートをはつり取り、鉄筋に錆止めを施した後に(3)、(4)写真のように復旧しました。



①【橋脚のひび割れ】



(1)【桁の鉄筋露出箇所】



(2)【コンクリートをはつり取り防錆剤を塗布】



②【橋脚のひび割れ補修状況】



(4)【完成】



(3)【復旧状況】